

研究センター特別研究会

「福澤諭吉の近代社会構想と中津」

西澤直子 氏（慶應義塾福澤研究センター副所長）

平成 28 年 10 月 26 日（水）、道徳科学研究センターでは、慶應義塾福澤研究センター副所長の西澤直子先生をお迎えして特別研究会を開催しました。

当研究会は、年に二回、倫理道徳に関連する諸分野の優れた研究者にご講演いただいておりますが、今年はモラロジー研究所の創立者廣池千九郎の生誕一五〇年にあたり、廣池の生誕地中津に対する関心は高く、当地の歴史に関する代表的研究者のお一人である西澤先生からそのご研究の一端をうかがうことにしました。西澤先生は以前から、廣池千九郎著『中津歴史』を重用され、中津市校などの廣池に関連する研究も手がけられています。

研究会では、中津の社会がどのように形成されたのかを福澤諭吉の活躍を軸に詳細に検討され、廣池を生む中津の気風がいかんにして形成されたかが導き出されました。福澤の交友関係や教育活動等、聴講者の関心も高く、盛んに質疑応答が行われ、今後の研究の展開が期待される研究会となりました。

（道徳科学研究センター／橋本富太郎）